2006 11月 広報

いびがわ

No. 21

揖斐川町コミュニティバススタート

今月の主な内容

まちの話題 2
議会だより 6
青少年育成町民大会･人権啓発講演会 15
生涯学習の広場 16
いびがわマラソン情報 19
Information Room 23

各地区で敬老会が開催されました

平成18年度揖斐川町敬老会が9月13日(水)〔藤橋地区〕、9月18日(月)〔揖斐川、谷汲、春日、久瀬、坂内地区〕で町内在住の77歳以上の方を対象に行われました。18日は台風の接近で天候が心配されましたが、全ての地区でたくさんのお元気な参加者を迎え無事に開催できました。

敬老会の各地区の参加対象者と参加者数は次のとおりです。

地区名	対象者数	参加者数
揖斐川	1,916人	603人
谷汲	505人	222人
春日	343人	186人
久瀬	263人	130人
藤橋	65人	46人
坂内	136人	112人
計	3,228人	1,299人

揖斐川地区

揖斐川町中央公民館大ホールで、きたがた幼児園、日舞、清水会、松尾会の皆さんの熱演に盛り上がりました。

谷汲地区

谷汲サンサンホールで、小中学生の福祉作文の発表や谷汲舞踊サークルの日本舞踊、「ほのぼの会」による童謡劇を楽しまれました。

春日地区

春日小学校体育館で、春日文化クラブによる唄と津軽三味線などを楽しまれました。

久瀬地区

久瀬公民館で開催され、「ゆる体操」の紹介や、文化サークルの次々に披露される演芸を楽しまれました。

藤橋地区

藤橋コミュニティセンターで、「中村たかね会」の皆さんの三味線と民謡、藤橋保育園児の楽しい唱歌やお遊戯などを楽しまれました。

坂内地区

広瀬・坂本・川上・諸家の各集会場で開催され、行政推進員、民生委員、ボランティアの皆さんのご協力で楽しい敬老会となりました。

まちの話題

揖斐川町コミュニティバススタート

10月1日（日）、近鉄揖斐駅前で揖斐川町コミュニティバスの出発式が行われました。宗宮町長、町議会議員、行政推進員や地元の多くの方々が参加しコミュニティバスの新たな出発を祝いました。

町内の春日線、揖斐川北部線、谷汲口線、横蔵線、揖斐町線および近鉄揖斐駅～大野バスセンター間の揖斐黒野線が揖斐川町コミュニティバスとなり、運賃が変更されました。

皆さんの「身近な足」としてご活用ください。

皆さんご利用ください

国道417号付け替え道路開通

9月22日（金）、揖斐川町開田の徳之（とくの）山八徳橋（やまはっとくばし）で国道417号付け替え道路の開通式が行われました。開通式には県、宗宮町長、町議会議員、工事関係者などが参加し、テープカットとくす玉割りで、道路の開通を祝いました。

この道路は、9月25日から行われている徳山ダムの試験湛水により水没する道路の付け替えで、開田から塚までを結ぶ約11kmが通行可能になりました。

テープカットで開通を祝いました

法令講習会が開催されました

9月21日から30日の秋の全国交通安全運動期間を迎え、各地区で法令講習会が開催されました。

法令講習会では、揖斐警察署より郡内の事故の状況や交通安全についてのお話がありました。参加された皆さんは、改めて交通ルールやマナーを見直し、交通安全への意識を高めました。

最近、悲惨な交通事故が多く起きています。ドライバー、歩行者など一人ひとりが交通ルールを守ることが重要です。またお酒を飲んで運転することがないよう、運転者だけでなく周りの皆さんも十分注意しましょう。

春日地区の法令講習会の様子

家族ぐるみで交通安全

9月21日（木）に行われた優良運転者表彰で仲井智子さん、仲井美香さんが親子で表彰を受けられました。

智子さんは特別優秀章（岐阜県交通安全対策協議会長表彰）を美香さんは地区模範章を受賞されました。

家族ぐるみで交通安全に取り組まれ、今回揃っての表彰となりました。

おめでとうございました。

皆さん交通安全に気をつけ、交通事故のない町を目指しましょう。

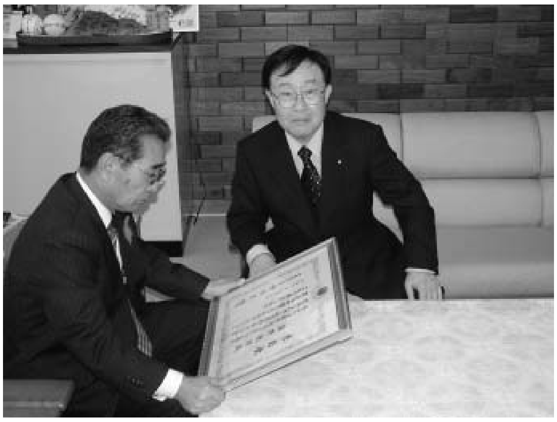
仲井さんおめでとうございます

受賞おめでとうございます

10月3日（火）に行われた文部科学大臣表彰で錦野悦朗さんが生涯スポーツ功労者として表彰されました。

錦野さんは揖斐川町体育指導員として23年間努められ、昭和59年に揖斐川町ゲートボール連盟を設立され、競技の普及に努めるなど町のスポーツ振興に尽力されました。

おめでとうございました。今後、ますますのご活躍を期待します。



錦野さんおめでとうございます

ご長寿おめでとうございます

9月26日（火）、谷汲名礼の蒔田千代さんが、10月1日（日）、市場の林弘武さんが、10月8日（日）、谷汲神原の野下久美さんが95歳の誕生日を迎えられました。

蒔田さんは、とくに好き嫌いなく何でも食べられ、お元気だそうです。

林さんは、のんきにいることが長生きによかったとおっしゃっていました。

野下さんは、身の回りのことは一人でなんでもこなされ、大変お元気です。

蒔田さん、林さん、野下さんには長寿祝と褒賞金が贈られました。

これからも健康に気をつけ、お元気でお過ごしください。

蒔田さんおめでとうございます

林さんおめでとうございます

野下さんおめでとうございます

藤橋地区で行政相談懇談会を開催

9月14日（木）に藤橋地区で行政相談懇談会が開催されました。

行政相談制度を住民の皆さんに理解し、利用してもらおうと藤橋地区行政相談委員の中川千吉さんの呼びかけで実現しました。

地区から44人が参加し、総務省岐阜行政評価事務所の高崎所長、武内課長を迎え、行政相談制度の仕組みを解説していただきました。

その後、意見交流会が行われ、行政相談制度をより身近に体験することができました。

行政相談の説明を真剣に聞く住民の皆さん

セントジョージマラソン国際交流

10月4日（水）から11日（水）の8日間、今年で17回目となるアメリカ・ユタ州・セントジョージ市とのマラソン国際交流事業が行われました。

今年は、12人の派遣団を結成し、昨年のいびがわマラソンで優秀な成績を収めたランナーが、10月7日に開催されたセントジョージマラソンに参加し、見事完走されました。。

セントジョージマラソン参加者成績

藤牧浩司さん	2時間34分25秒	15位
杉岡　泉さん	3時間6分3秒	218位
所　大樹さん	2時間59分7秒	138位
渡辺英恵さん	3時間4分50秒	204位

セントジョージとの友好の架け橋に

まちの話題

さつまいも収穫祭　谷汲農園

谷汲農園では10月1日（日）に「さつまいも収穫祭」を開催しました。
これは休耕田を利用して、農業体験の少ない方がさつまいものオーナーとなって、収穫作業を体験するもので、今年は40人の方が申し込まれました。
この夏、好天に恵まれたため芋は大きく育ち、顔の大きさほどの芋も姿を現しました。
また、農園で掘ったさつまいもを使って、焼きいもや大学いもなどが振舞われ、参加者は味覚の秋を満喫していました。

かすがモリモリ村薬草教室開催

9月16日（土）に谷汲山華厳寺付近で、地元の方をはじめ20人が参加し、薬草教室が行われました。
講師を岐阜薬科大学名誉教授の水野瑞夫先生にお願いして、谷汲振興事務所から華厳寺の裏山を回り、シダ植物、タカノツメ、コシアブラやハグロソウなどが観察できました。当日は雨上がりでヤマヒルに襲われましたが、バイガモの群生地も見ることができ楽しいひと時でした。
次回は11月25日（土）に強壮を目的とした薬草の講義、こんにゃく作り体験を予定しています。お問い合わせはかすがモリモリ村リフレッシュ館（TEL58-0001）まで。

薬草の知識が深まりました

稲刈り体験　坂内小学校

9月12日（火）に坂内広瀬地内で、坂内小学校の児童13人が稲刈り体験をしました。この田んぼは、5月に同小学校児童がモチの苗を田植えしたものです。
稲刈りは、地元農家の方々の指導を受け、昔ながらの手法で稲を手作業で刈り取り、ハサ掛けをして、足踏み脱穀機による脱穀まで体験しました。
児童は12月に予定の収穫した米を使った餅つきを楽しみにしています。

昔ながらの方法で稲刈り体験

歌集発表　香田清子さん

このほど特養尚和園に入所されている香田清子さんが、「歌集　よろこび」を発表されました。香田さんは文字を書くことは困難ですが、ご家族やボランティア、生活相談員の方々の協力で歌集をまとめられました。
父母やご家族への思いや思い出、時の話題についての思い、四季などについて心温まる短歌が歌われています。
香田さんの「歌集　よろこび」は揖斐川図書館などにも置かれていますので、ぜひご覧ください。

香田さんの「歌集　よろこび」

訂正とお詫び
広報いびがわ10月号　10ページ「まちの話題」の中で誤りがありましたので、ここに深くお詫びし、訂正します。
百歳おめでとうございます
（誤）小寺とめさん　→　（正）小寺かるさん

揖斐川町議会だより

第９回揖斐川町議会定例会を開催！

平成18年第９回揖斐川町議会定例会が、９月８日（金）に招集され、午前９時より会議が開かれました。初日には、会期を19日（火）までの12日間と決定し、条例案件３件、予算案件７件、決算認定20件、その他案件12件の提案説明が行われ、その他案件12件は即日可決、条例案件、予算案件など30件は各常任委員会・特別委員会に付託されました。また同日、予算特別委員会が開催され、一般会計ほか５特別会計の補正予算案件が審査されました。　翌日からは決算特別委員会、各常任委員会が開催され、付託案件について慎重に審査されました。

15日（金）には、一般質問が行われ６名の議員が町政について質問しました。

最終日となる19日（火）には、各常任委員会、特別委員会に付託された案件について、委員長報告を受け、質疑及び討論のあと採決を行いました。

本定例会で、審議されました案件は、条例３件、予算（補正予算）７件、決算認定20件、その他12件で、すべて、原案のとおり可決（認定）されました。

議決されました議案は、次のとおりです。

◎平成17年度財団法人ふじはし事業報告及び決算の報告について

◎平成17年度財団法人グリーンステージ久瀬事業報告及び決算の報告について

◎平成17年度株式会社サンシャイン春日事業報告及び決算の報告について

◎平成17年度有限会社デジタルアート谷汲事業報告及び決算の報告について

地方自治法の規定により、財団や会社が運営する各施設の事業報告及び決算内容について報告されました。

◎揖斐川町基金条例の一部を改正する条例について

合併後の新揖斐川町の一体感の醸成と地域の振興を図るための資金にあてる基金が新設されました。

◎揖斐川町福祉医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について

国の医療保険制度改革に伴い、特定療養費制度を廃止し、保険外併用療養制度が導入されたこと、介護保険との負担の均衡を図るため、入院時生活療養費を負担することについて改正されました。

◎揖斐川町国民健康保険条例の一部を改正する条例について

本年10月１日より現役並みの所得がある70歳以上の高齢者の患者負担が２割から３割に、出産一時金が30万円から35万円に改正されました。

◎平成18年度揖斐川町一般会計補正予算について

合併振興基金の積立、災害復旧事業、各特別会計への繰出金等６億８８５万６千円を増額補正し、総額１８３億７５３５万６千円となりました。

◎平成18年度揖斐川町国民健康保険特別会計補正予算について

少子化対策として10月から改正される出産育児一時金の増額分、保険財政共同安定化事業拠出金等１億１８２２万２千円を増額補正し、総額22億６４２２万２千円となりました。

◎平成18年度揖斐川町谷汲簡易水道特別会計補正予算について

消費税返還金、有鳥専用水道改修関連経費等６２０万円を増額補正し、総額１億５２９０万円となりました。

◎平成18年度揖斐川町北部簡易水道特別会計補正予算について

坂内簡易水道維持管理経費、春日地区簡易水道付帯工事費等１３５６万５千円を増額補正し、総額１億９１７６万５千円となりました。

◎平成18年度揖斐川町農業集落排水事業特別会計補正予算について

清水地区と北和地区、岐礼・高科地区と徳積・長瀬地区及び美束地区と春日地区、それぞれ地区間の事業等の組み替え追加等１億１９８１万５千円を増額補正し、総額24億６６８１万６千円となりました。

◎平成18年度揖斐川町公共下水道事業特別会計補正予算について

管渠開削推進工事費３０００万円を増額補正し、総額２億３８１３万円となりました。

◎平成18年度揖斐川町個別排水事業特別会計補正予算について

合併処理浄化槽設置工事費３３８７万円を増額補正し、総額２億４３７７万円となりました。

◎平成17年度揖斐川町一般会計・特別会計決算の認定について

平成17年度の揖斐川町一般会計・特別会計の決算が認定されました。

認定されました各会計決算は次のとおりです。

・平成17年度揖斐川町一般会計決算
・平成17年度揖斐川町国民健康保険特別会計決算
・平成17年度揖斐川町国民健康保険直診勘定特別会計決算
・平成17年度揖斐川町老人保健医療特別会計決算
・平成17年度揖斐川町谷汲中央診療所特別会計決算
・平成17年度揖斐川町大和簡易水道特別会計決算
・平成17年度揖斐川町脛永簡易水道特別会計決算
・平成17年度揖斐川町市場簡易水道特別会計決算
・平成17年度揖斐川町谷汲簡易水道特別会計決算
・平成17年度揖斐川町北部簡易水道特別会計決算
・平成17年度揖斐川町北方財産区特別会計決算
・平成17年度揖斐川町大和財産区特別会計決算
・平成17年度揖斐川町谷汲財産区特別会計決算
・平成17年度揖斐川町長瀬財産区特別会計決算
・平成17年度揖斐川町横蔵財産区特別会計決算
・平成17年度揖斐川町観光事業特別会計決算
・平成17年度揖斐川町農業集落排水事業特別会計決算
・平成17年度揖斐川町公共下水道事業特別会計決算
・平成17年度揖斐川町杉原地域土地取得等特別会計決算

◎平成17年度揖斐川町上水道事業会計決算の認定について

平成17年度揖斐川町上水道事業会計の決算が認定されました。

◎岐阜県市町村職員退職手当組合規約の一部を改正する規約について

安八郡墨俣町が大垣市に編入されたことに伴い、規約の変更が行われました。

◎人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

人権擁護委員として、引き続き次の方を推薦することに同意されました。

桑原　隆一氏（脛永）

◎請負契約の締結について

次のとおり請負契約が締結されました。

・北和地区管路施設房島２区工区工事
請負金額　７９２５万４０００円
・北和地区管路施設房島３区工区工事
請負金額　８１１１万７７５０円
・清水地区農業集落排水事業管路施設島工区工事
請負金額　６６６７万５０００円
・清水地区農業集落排水事業管路施設野田工区工事
請負金額　５４０２万２５００円
・特環公共下水道事業　管渠（推進）溝口工区工事
請負金額　６８２５万円
・徳積・長瀬農業集落排水18-6（新田・牧野工区）工事
請負金額　７０１８万９５０円

ここが聞きたい
一般質問
議員6名が町政を問う

本定例会の一般質問の要旨をお知らせします。
（紙面の都合上、質問および答弁は要約しております。）

林　幹夫　議員

問　中央公民館前バス停に待合棟を設置することについて

今年8月10日、揖斐川町では39・1度とその日の日本一となる猛暑に見舞われました。また、昨年12月からの豪雪も記憶に新しいところです。このような異常気象は高齢者をはじめ交通弱者に大きな負担となります。

名阪近鉄バス揖斐川北部線の中央公民館前バス停付近には、中央公民館や図書館、保健センター、福祉総合支援センター、さらに法務局や銀行、病院等生活に密着した施設が多く、交通弱者の方々はバスを利用し各施設へおみえになります。

今年10月、懸案であったコミュニティバスが運行されれば、さらにバスの利用者は増えることが見込まれます。猛暑や極寒のなかでバスを待つことは高齢者の方々には身にこたえるつらいことです。福祉対策の一環として、中央公民館前と保健センター前の2か所のバス停に待合棟を早急に設置されることを要望します。

答　宗宮　孝生　町長

すでに町報などでお知らせしておりますように、町内で運行しております路線バスを本年10月1日より新たな料金体系の「揖斐川町コミュニティバス」としてスタートすることとしております。町民の皆様にはおおいにバスを利用して頂けるものと期待をしているところです。ご質問のありました待合棟をはじめとするバスの利用環境の整備につきましても、コミュニティバスの運行に伴う今後の利用者の動向や他のバス停の状況、さらに待合棟を設置する場所の地権者との調整等をふまえ、総合的に検討していきたいと考えます。

問　国道303号の保全について

明治24年10月28日午前6時、マグニチュード8・2、震度7強の濃尾地震が発生しました。震源地に近い当地域でも家屋倒壊や山肌崩落の被害がいたるところで発生しました。

揖斐川町の地震対策で最も危惧される地点は、国道303号西平地区です。この西平地区に道路が作り始められたのは濃尾地震直後の明治25年からですが、この地震の際には大崩落が発生しており、またその後もたびたび崩落による改修工事が繰り返されているところです。ダム建設に伴う大型車両の通行に対処する幅員を確保するために、危険な山肌の掘削を避け、桟橋を設けて対処し、立て看板により通行者へ注意を促すとともに、遠隔カメラによる24時間監視をしているのが現状です。

また、この地点の土質は、先に大崩落が起きた東横山に酷似した「泥岩」で風化が進んだ軟弱地盤です。道路面は揖斐川側へ沈下し、さらに山裾は揖斐川の洪水で浸食されています。

このような状況から西平地区は大地震が発生すると、高い確率で道路は崩落し、その崩落土石が揖斐川をせき止め、ダム化して二次災害まで引き起こす危惧があります。

国道303号の改良は、「国道303号改良整備促進期成同盟会」により関係機関に要請されることは承知しておりますが、他に先駆けて西平地区の改良整備に取り組まれるよう提言します。また、改良ルートは町道32号線が西平地内で国道303号と合流する地点から新北山トンネルに向けて、トンネルと橋で直線に結ぶルートとし、より安全を図られたいが、町長の考えをお聞きします。

答　宗宮　孝生　町長

西平地内の国道法面は、平成8～10年の崩落対策工事実施以来、揖斐土木事務所が地中に地盤の変形を計測する「坑内伸縮計」を設置し、地盤の動きを監視しております。これまで地盤の動きは観測されておらず、安定していると聞いております。しかし、切り立った法面は落石等の危険が潜んでおります。一方、お話のありました「国道303号改良整備促進期成同盟会」については、国道303号の整備促進に取り組むため、平成11年に組織されました。現在、坂内地内の川上～八草バイパス、（仮称）新横山橋など要望項目は着実に推進されておりますが、国・県の財政は非常に厳しい状況にあることから揖斐川町としては、国道417号の岡島橋の改築を道路ネットワーク整備の最優先課題と位置づけ、国・県に事業化の要望を行っているところです。議員ご指摘の西平地内の国道303号の安全対策についても、国・県に強く要望していきたいと考えます。

高橋　卓　議員

問　町有林の管理について

揖斐川町の総面積803平方キロメートルのうち93%が森林であることか

ら、町では、森林整備計画に基づき、森林整備地域活動支援事業、林道維持補修事業等数々の事業を実施され、ありがたく思います。町村合併で、久瀬・藤橋・坂内の旧3村は広大な村有林を町へ引き継ぎました。町有林87平方キロメートルのうち、98・7%はこの3村から引き継いだものです。この広大な山林の管理は現在、揖斐川町役場農林振興課林務係が担当していると思いますが、役場の管理担当者が分収造林地を除く町有林を的確に把握して、水源のかん養、国土の保全を図るための造林を実施するのは無理があります。

町内には村有林を引き継いだ財産区が5つあり、地区の森林の状態をよく理解された委員が適切な管理をされています。久瀬・藤橋・坂内には財産区がなく管理する委員がいません。

そこで、これらの地区に財産区の管理委員に相当する組織を立ち上げ、より適切な管理が実現できる対策をとってはいかがなものでしょうか。

答　宗宮　孝生　町長

町有林の管理については、揖斐川町森林整備計画に基づき、毎年、町有林施業計画を立て、県の造林補助事業を取り入れ、除伐、枝打ち、間伐などの管理を行っております。また、町有林の一部は、分収契約により森林公社、木曽三川水源造成公社、緑資源機構などにより管理されております。今後の町有林の施業については、揖斐郡森林組合と森林施業受委託契約を交わしておりますので、一層、森林組合と連携を図りながら森林施業計画に沿って適正な森林管理を進めていきたいと考えます。

ご提案の町有林の管理委員組織については、今年5月施行の「岐阜県森林づくり基本条例」の中で、「地域の森林づくりを主体的に推進する体制づくり」として、森林所有者、森林組合、地域住民等によって構成される「（仮称）市町村森林管理委員会」の立ち上げが県で検討されております。そのなかで、町有林の管理方法も併せて検討していきたいと考えます。

問　町の実質公債費比率と新庁舎建設について

8月29日、岐阜県は県内42市町村の実質公債費比率の速報値を発表し、比率の高い市町村に対し、9月末までに公債費負担適正化計画の提出を求めたと新聞報道がありました。

揖斐川町の実質公債費比率を教えてください。揖斐川町では町民の健康的で快適な生活環境の確保と河川の水質汚染防止等のため下水道事業が進められており、完成までには多額の予算が必要となりますが、指数の予測は大丈夫ですか。

また、今年は新庁舎建設基本構想の調査費が予算計上されています。駐車場や部屋の狭さなどはまだ我慢できますが、老朽化による耐震性に問題があることは重大な問題です。東海・東南海地震がいつ起きてもおかしくないと言われる今日、早急に建て替える必要があります。地震発生時の役場は対策本部であり、救援や被害拡大防止の指示など司令センターであり、町民の避難場所でもあります。この重要な拠点が機能を果たさなかったら一大事であります。

限られた財源を有効に活用するためには財政計画を見直し、優先すべき事業から実施することが肝要です。財政運用計画をお示しいただきたい。

答　宗宮　孝生　町長

本年度より自治体の財政健全度を示す指標として新たに「実質公債費比率」が導入されました。この指標は、自治体の税収に地方交付税を加えた標準的な収入に対する地方債の返済額の割合であり、昨年度までは普通会計のみの地方債返済額を対象とした公債費比率を算定しておりましたが、今年度からは下水道事業等の特別会計の地方債返済額も加えた自治体の実質の公債費比率を算定するものに変わりました。この指数が18%を超えると新たに地方債を発行する際に、町の公債費負担適正化計画を策定し、国や県の許可が必要となり、25%を超えると単独事業の地方債の一部が認められなくなり起債制限団体となります。

揖斐川町の平成15年度から平成17年度までの3か年平均の実質公債費比率は14・3%です。今後も町の財政需要と公債費の推移を適正に見極め、健全な財政運営に努めたいと考えます。

また、揖斐川町庁舎については、昭和46年5月に竣工し現在に至るまで、住民情報システムやイントラネットに対応するための改造工事などを除いて基本的な増築工事は実施しておらず、根本的な庁舎構造は建設当時のままです。議員ご指摘のとおり近い将来、発生が危惧される東海・東南海地震など災害発生時には、庁舎はきわめて重要な拠点であることは言うまでもありません。このほど発注しました耐震調査結果をもとに災害時に確固たる拠点となるべく施設としたいと考えます。なお、基本構想の策定にあたっては、将来像に基づく施設の内容、規模、用地の確保、健全な財源措置等建設にいたるまでの諸問題について、総合的に検討していきたいと考えます。

富田　千秋　議員

問

滞納整理について

町税等の滞納整理については、日頃の町職員の努力に感謝を申し上げますが、滞納額はなかなか減っておりません。今後、下水道事業やケーブルテレビ事業が完成し、供用開始となると使用料の未納者が増えることが懸念されます。

そこで、町税をはじめ各種使用料などすべてを対象としてその徴収にあたる専門職員を4～5名配置されてはいかがかと思いますが、町長のお考えをお伺いします。

答

宗宮　孝生　町長

長引く景気低迷の影響を受け、税収が伸び悩む中、町税の徴収率は平成14年度が95・0％、平成15年度が94・8％、平成16年度が94・5％でありましたが、努力の結果、平成17年度は96・2％と少し上昇しました。

町税の滞納整理事務は、合併以降、税務課内に専従の徴収係2名を配置し進めています。平成17年11月に岐阜県では、個人住民税の直接徴収制度がスタートされました。この制度は市町村が賦課徴収を行っている個人住民税のうち、徴収困難な事案は、県と町が協議して直接徴収する制度で、県庁税務課内に個人住民税特別整理担当係が設置されております。揖斐川町からも職員1名を研修生として派遣し、県職員と共に個人住民税の直接徴収にあたらせております。この研修派遣を通じて滞納額の縮小と職員の滞納整理実務の習得に一定の成果があったものと思っております。庁内各課との連携では、町税や住宅、上下水道等の使用料、保育料など、関係する住民課、子育て支援課、建設課、水道課、下水道課で組織する収納対策会議を開催し、情報交換や共同滞納整理に努めております。

ご提案のあったすべての税や使用料等を徴収する徴収専門課の設置については、税や使用料等の滞納状況、職員の適正配置などを見極めながら検討していきたいと考えます。

問

町の道徳教育について

最近のテレビ・新聞・ラジオなどの報道を見ると、親が子を殺したり、子が親を殺す、あるいは小中学生による放火事件など恐ろしい事件が多発しています。幸い揖斐川町ではこのような事件は今まで起きたことはありません。大変喜ばしいことです。今後も起きないよう願っているところです。

揖斐川町では、小中学校における道徳教育に力を入れていただいており大変感謝いたしておりますが、さらに、子や親の心の教育とも言うべき道徳教育に力を入れていただき、明るく、住みよい、安心できる揖斐川町をつくっていきたいと思いますが、町長、教育長のお考えを伺います。

答

宗宮　孝生　町長

最近のメディアからの情報は目に余る殺伐とした情報ばかりで心が寒々とする思いです。幸い揖斐川町ではこうした事件は発生しておりませんが、対岸の火事とせず、今まで以上に「心の教育」の充実に力を注いでいかなければならないと考えます。

揖斐川町の小中学校における道徳教育は、昭和33年度から教育課程に位置づけ、その全面実施をみて以来、定着化の方向をたどり、今日では充実期を迎えています。特に昭和56年度より岐阜県の道徳教育徹底指導事業を継続的に進め、3年間をひとつのサイクルとして町内各小中学校で道徳教育の充実を図っております。今年度は久瀬小学校・久瀬中学校で実践しています。しかしながら社会の変化に伴い、児童生徒の「心の教育」に関わる様々な課題も残され、各学校や地域ぐるみのより充実した道徳教育の推進が期待されています。そこで、平成17年度から道徳の授業はもちろんのこと学校、家庭、地域社会の連携を密にし、「自己を見つめる力と思いやる心を育てる」を重点目標に掲げ、あらゆる機会をとらえて推進するよう努めております。

答

小寺　繁　教育長

道徳教育の具体的な実践活動としては、1家庭1ボランティア運動、あいさつ運動、児童生徒の心に響く道徳教育推進事業として地域人材の活用や体験活動を実践しております。

また、今年度から新たに町の学校教育の重点として「文章を書く力」と「語り合う力」の充実を掲げ、全町あげて「自分の心を見つめたり、他の人の生き方から学ぶこと」を大切にした指導を開始したところです。これらの思考力や表現力を育成し、よりよく生きようとする心を育むため図書館活用の充実と進んで読書に向かう態度の育成にも取り組んでおります。

一方、社会教育の面からは規則正しい生活リズムを形成することで情緒の安定した子どもを育成するために、「早寝・早起き・朝ごはん」運動に取り組みます。

小学校、中学校、高等学校はもちろんのこと乳幼児の家庭をも巻き込んだ運動を展開していくことで家庭の教育力を高めていきたいと考えます。

野原　康義　議員

問　地域防災事業について

　春日地域は県下でも有数の急峻地であることから平成８年度に林野庁の治山事業「地域防災対策総合治山事業」の指定を受け、総合的な山地災害危険地対策事業を実施して頂きましたが、まだまだ危険箇所が多く、住民は不安な日々を過ごしている現状です。再度、地域防災事業を確立して頂きたいと思いますが、地域防災に対する町長の考えをお聞きします。

　また、春日六合地内の向山では、平成16年に大規模な土砂崩壊があり、１級河川粕川をせき止めるほどでありました。その際は、揖斐土木事務所や農林事務所に早急な復旧作業にあたっていただきましたが、その後も、山の中腹では粕川まで達する恐れのある崩壊がたびたび起きております。いつ何時大規模な崩壊が起こるかも知れません。抜本的な対策をお願いしたいと思いますが、町長の考えをお聞きします。

答　宗宮　孝生　町長

　治山事業は山地災害から町民の生命・財産を守り、生活環境の保全を図る極めて重要な国土保全政策の一つであり、安全で安心できる豊かな暮らしの実現を図る上で必要不可欠の事業です。

　春日地域においては、平成８年度に「地域防災対策総合治山事業」の指定を受け、平成17年度までの10年間に山崩れなどの山地災害を未然に防止する総合的な山地災害危険地対策を行ってきました。平成18年度からは地域防災事業にかわる事業として、山地災害危険地区に指定された地区を優先的に、復旧治山事業及び予防治山事業を進めているところです。今後も人家などへの危険性の高い地域にあっては、地域防災対策総合治山事業などを県に強く要望していきたいと考えます。

　また、平成16年に発生した向山地内の山腹崩壊災害については、災害関連緊急治山事業として採択され、当該年度に谷止工２基、翌年に１基が設置されております。引き続き、復旧治山事業として平成20年度までに谷止工３基を施工する計画です。早急に事業が完了するよう県に要望します。

　揖斐川町には急峻な山腹が多く、山地災害発生の危険性が高い地域が存在しますので、災害に強い安全な地域づくりを図るため総合的な治山事業の採択に向けて引き続き国・県に予算確保を強く要望したいと考えます。

小倉　昌弘　議員

問　職員の管理について

　いま公務員の犯罪が増えています。わいせつ行為、飲酒運転、詐欺、横領など毎日、報道されています。

　岐阜県庁の裏金問題でも日常的にカラ出張や架空の請求書、領収書をつくり、裏金をつくったと報告されています。これは、完全に公文書偽造、横領の犯罪です。公務員に対する信用はますますなくなるばかりです。なぜこんなに犯罪が起きるのか。身内意識からか公務員は罰則が甘いのではないか。岐阜県職員は公文書偽造が犯罪だということを知らないのか。揖斐川町でも町長は県とのパイプを大事にされていますが、この問題について、調査をしっかり行い、懲戒免職などの処分をするよう岐阜県に抗議をして頂きたいのですが、町長の考えをお聞きします。

　また、揖斐川町ではこんな犯罪が起きないよう管理、指導をお願いしたいのですが、いかがでしょうか。

答　宗宮　孝生　町長

　県の裏金問題をはじめ、飲酒運転など公務員の不祥事が多く報道されており、公務員全体に厳しい目が向けられていることを痛感しております。揖斐川町においては、決裁時に十分なチェックを行ってから経費を支出しており、不正資金づくりなどの不適正な経理処理はないと報告を受けております。また、飲酒運転に関しても幹部連絡会での連絡やイントラネットメール等により常に職員への綱紀粛正を呼びかけ、公務員としてのモラルの周知を図っております。福岡市、姫路市職員の飲酒運転の報道を受けて、課長以上の職員に訓示し、また、全職員に対しても町長名でイントラネットにより再度の綱紀粛正を通達しました。

　揖斐川町では、職員の資質とモラル向上のため、計画的な研修への参加やイントラネットメールなどによる啓発を継続的に行っていくとともに、地域行事への積極的参加により住民に信頼される職員となる取り組みを行っていきたいと考えます。

　また、県の不祥事に関しては、県の最終方針など今後の動向に注目しております。

問　町道の管理について

　去る８月31日、門入地内の町道を通行していたら「全面通行止め」の看板が出ていました。８時から12時、13時から17時までの通行止めでした。当日、藤橋振興事務所で確認したところ、「17日から交通規制があるという通知は来ているが、通行止めということは聞いていない。」ということでした。業者が

無断で町道を通行止めにしたのか、あるいは、町道の通行止めの申請があったとしたらなぜ藤橋振興事務所がそれを知らないのか。また、町道の手前の水資源機構が管理する道路には9月1日から通行止めにするので下山するよう看板が立っていました。この町道は、付近に生活をしている方もあり大切な道路です。このままでは、どこへも抜けられない孤立した道路になってしまいます。この町道を今後どのように管理するつもりなのか、門入地域に生活者がいれば他の地域へ通じる道路を確保することは行政の責任ではないでしょうか。今後の計画をお聞きします。

答　宗宮　孝生　町長

議員ご指摘の町道は、徳山ダム建設事業に伴い一部水没する町道の非水没部分を町道　立石谷甚酌線として平成17年12月定例会において認定いただいております。この町道における平成18年8月17日からの通行規制については、舗装工事のため「時間通行止め」というものであり、職員がご説明申し上げた内容に不足がありましたので、今後、職員の指導を徹底させて頂きます。

また、当該町道につながる独立行政法人水資源機構の管理道については、徳山ダムの試験たん水が9月25日から始まり、水没により通行不可能となりますので、当該町道をダム完成まで通行止めとさせていただきます。今後、この町道は、徳山ダム関連施設の管理やダム上流域の山林管理などを行うための道路と考えており、日常生活のための生活道路とは考えておりませんが、当該町道への接続は、独立行政法人水資源機構が徳山ダム貯水池の管理上支障のない範囲で、ダム管理用船舶の運行により対応できると聞いております。なお、船着場についても、徳山会館建設地の丸山と門入への入り口となる戸入に設置される予定と聞いております。

市田　茂和　議員

問　**わが町と類似町との財政比較について**

本年、総務省主導のもとに公表された各市町村の財政比較分析表から揖斐川町と類似した町の平成16年度決算における財政力・財政構造の弾力性・公債費負担の健全度・将来負担の健全度・給与水準の適性度・定員管理の適性度について比較してみました。揖斐川町は、財政力、財政構造の弾力性、公債費負担の健全度、定員管理の適性度で類似町に大きく劣り、定員管理の適性度にいたっては人口千人あたり平均8・01人の1・875倍の15・02人を数えます。ラスパイレス指数は88・5を示し、平均の94・6を大きく下回っています。健康広場を建設するまでは揖斐川町は郡内トップの財政力、公債費比率を誇っていましたが、8年間で財政力は落ち、弾力性は欠け、公債費負担の健全度は著しく不健全で、財政運営が硬直化してきました。このような数値を示す原因をどう考えるのか町長にお聞きします。

また、この状態に対処する方策として、徹底した事務事業の見直し、施設の統廃合、職員の削減などが考えられますが、町として、長期的に絶対必要な事業、町民の福祉に必要なものなどがあることは承知しています。中長期の財政予測を検討し、事業の必要度に順位を定め、積極的に実施することが必要となります。施設の統廃合についても、徹底的に民間を活用し、民間に委託または売却することが必要であろうと思います。職員定数については、2015年までに職員100人を減員すると明示されていますが、それでは千人あたり12人以上になります。類似町村平均の8・01人程度に削減することも考えなければなりません。

公債費負担の健全度に対する不安と財政運営が硬直化してきた原因、今後の事業の抱負、民間活用のできる事業施設と財政立て直しの見通し、公債費の元利償還のピーク予想時期と金額、職員削減の総数とその最終時期をお示しください。

答　宗宮　孝生　町長

平成18年4月より「市町村財政比較分析表」が総務省より公開されました。議員ご指摘のとおり全国の類似団体と比較して各種数値は厳しいものがあります。議員が示された指標は平成16年度決算であると思いますが、この年度は合併年度であり、それぞれの町村が行った事業を合算して決算を行っております。また、合併という特殊な要因があり、各種指標が低いことはやむを得ないものと考えます。その点をふまえて各種指標の要因を分析しますと、まず財政力指数においては、歳出面で合併に伴い、類似団体と比較して職員数・公共施設等が多く、人件費や施設の維持費に多額の経費を必要とすることが要因となっております。しかしながら企業の進出などにより法人町民税、固定資産税が増加し、財政力指数は平成18年度単年度で0・445となり、平成16、17、18年度の3か年平均では0・407となっております。また、町にとって最も大きな財源となる普通交付税においても合併したことにより通常で算定するよりも9億円ほど多く、平成17年度では49億3千万円ほどとなっており、大野町13億円、池田町14億7千万円の類似団体と比べ、かなりの額となっております。

次に財政構造の弾力化を表す経常収

支比率ですが、平成17年度決算では人件費や経常経費等の削減により89・0%であったものが86・7%と改善しました。

次に将来負担の健全度である地方債現在高は、類似団体と比較して高い割合になっておりますが、平成17年度末地方債残高のうち、過疎債・合併特例債が70%、臨時財政対策債・減税補てん債・税収補てん債が100%など交付税算入のある有利な起債が約6割の90億円を占めております。なお、平成18年度予算計上額までの地方債発行額の償還ピークは平成19年度となっております。

また、ラスパイレス指数は88・5と他市町より低い状況です。

次に、職員定数と施設についてですが、職員については、行政改革推進委員会でご審議いただいた集中改革プランや職員適正化計画において5年で39人、10年で100名の削減数値を目標として削減を進めております。この中には施設の統廃合や指定管理者制度への移行も含めて検討しております。類似団体並みの職員数となるのが理想ではありますが、類似団体は人口と第2次、第3次産業人口比率を基準として設定されており、面積等の地理的要因が考慮されておりません。広大な面積や地理的条件の違う集落を持つ揖斐川町においては、最低限の住民サービスを維持するための適正職員数は、類似団体との比較だけでは判断できない面もありますことをご理解いただきたいと思います。合併して803平方キロメートルと広大な面積の町を守っていくには、各振興事務所やそれを機能させる職員数は必要であると考えます。

いずれにしましても町財政が厳しいことは変わりありません。今後は、交付税制度等国の制度改革に早期に対応できる体制づくりや事業の優先度の整理など選択と集中を基本としたメリハリのある施策を展開していきたいと考えます。

議会活動報告

9月

- 8日 第9回揖斐川町議会定例会（第1日目）
- 8日 第5回予算特別委員会
  - ・委員会付託事項について
- 11日 第1回決算特別委員会
  - ・委員会付託事項について
- 12日 第5回総務文教常任委員会
  - ・委員会付託事項について
- 12日 第4回健康福祉常任委員会
  - ・委員会付託事項について
- 13日 第4回産業建設常任委員会
  - ・町内主要事業の視察について
- 15日 第9回揖斐川町議会定例会（第2日目）
- 19日 第9回揖斐川町議会定例会（最終日）

健康にこにこコーナー

今月の献血

□期　日　11月12日（日）
□時　間　10時～15時30分
□場　所　谷汲山門前駐車場
□種　類　全献血
□後援団体
美濃大野ライオンズクラブ

□期　日　11月16日（木）
・10時～12時
春日振興事務所
・13時30分～15時30分
久瀬振興事務所

皆さんのあたたかいご協力をお待ちしています。

10月1日～11月30日は『麻薬・覚せい剤乱用防止運動』月間です

最近の若い人たちの中には、覚せい剤や麻薬などの薬物を「かっこいいもの」と誤解したり、あるいは「ダイエットにいい」とか、「気分が良くなる」といった言葉にだまされて、気軽に使用してしまう人がいます。

まず、薬物を使用することは、決して「かっこいい」ことではありません。薬物は、悪い人たちの金儲けの道具であり薬物を使っている人は、こうした金儲けに利用されているだけなのです。

更に、薬物には、一度でも使用すれば、自分の力ではやめられなくなるという恐ろしい性質があります。やがては、脳や神経が冒され、二度と元の健康な身体を取り戻すことができなくなり、皆さんの人生を台無しにしてしまうのです。

自分の人生をだめにするだけではありません。薬物の使用は、幻覚や妄想などの精神症状をまき起こすことで、犯罪行為につながることも多く、家族や社会にも大きな迷惑をかけます。

大事なことは、薬物の使用をすすめられたり、誘われたりしたときにきっぱりと断ることです。薬物使用は、「ダメ！ゼッタイ」を合言葉に薬物乱用防止の輪を広げていってください。

『　麻薬・覚せい剤等の薬物乱用に関する相談窓口　』
・　岐阜県　薬務水道課　　058－272－1111
・　岐阜県警　なんでも相談　　058－272－9110
・　岐阜県　精神保健福祉センター　　058－273－1111
・　岐阜県警察本部　ヤングテレホンコーナー　　0120－783－800

8020運動表彰受賞おめでとうございます!!

揖斐口腔保健協議会では、80歳以上で自分の歯が20本以上ある方を表彰する「8020運動」を行っています。今年は10月５日池田町役場において、表彰式があり、表彰者18人のうち、揖斐川町では７人の方が表彰されました。

増元　なつゑさん（東津汲）86歳

長柄　千代子さん（大光寺）82歳

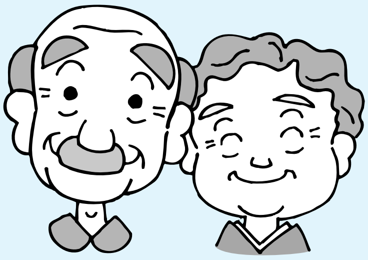
宇佐美　進さん（市場）81歳

平井　文男さん（谷汲名礼）81歳

藤原　よ志の（春日小宮神）81歳

澤崎　キノエさん（坂内川上）81歳

瀬川　健一さん（白樫）80歳



皆さん受賞を大変喜んでいらっしゃいました。

80歳をすぎても自分の歯で固いものをかむことができ、食事もおいしいとのことです。三食しっかりかんで食べられることに感謝しながら、歯をいたわり、朝晩の歯みがきはかかさずしておられるようです。体の入り口が健康であるためか、受け答えもはっきりと話され、身体の調子もよく足腰もしっかりしておられ、80歳よりも若く見られる方ばかりでした。

いつまでも自分の歯で、おいしく食事ができることっていいですね。

入場無料

～平成18年度～
揖斐川町青少年育成町民大会と人権啓発講演会の開催

○日時　平成18年11月26日（日）　午後１時～４時40分
○場所　揖斐川町中央公民館　大ホール
○内容

〈第１部〉　午後１時～

○**表　　彰**
○**実 践 発 表**　青少年育成町民会議３部会（青少年、家庭、環境）の発表
○**活 動 発 表**　県外・海外派遣事業参加児童、生徒による発表
　　揖斐高等学校による活動発表
○**町民憲章発表**

〈第２部〉　午後３時～

○**人権啓発講演会**　*「育てよう　一人一人の　人権意識」*

俳優　岡本富士太（おかもと　ふじた）

「演題：今、私たちがなすべきこと　～子どもの心が見えますか～」

【プロフィール】
昭和21年（1946年）生まれ。高校卒業後、現代演劇協会劇団雲に入団。1975年演劇集団円設立参加。舞台活動の他、映画・ＴＶに出演。幅広くさまざまな役柄を演じる俳優であり、特にＮＨＫ「中学生日記」では、思春期の子どもの気持ちを的確にとらえる南先生役で好演した。現在は、俳優として活躍する一方で、ドラマの経験を生かし、青少年問題や家庭教育問題について各地で講演活動に取り組んでいる。

【主な芸歴】
〈舞台〉「ジュリアス・シーザー」「眠らぬための子守唄」
　　「榎本武場」など
〈映画〉「恋人岬」「刑事物語」「誘拐報道」など
〈ＴＶ〉「峠の群像」「独眼竜政宗」「中学生日記」
　　「天晴れ夜十郎」「葵－徳川三代－」など

主　催　揖斐川町、揖斐川町教育委員会、揖斐川町青少年育成町民会議
後　援　大垣人権啓発活動地域ネットワーク協議会
　　（岐阜地方法務局大垣支局、大垣人権擁護委員協議会）

各地区運動会開催！

9月から10月にかけて各地区運動会が開催されました。

運動会当日、皆さん日頃のことも忘れ、爽快な汗を流し、世代を越えた交流を深めることができました。

西美濃生涯学習連携講座 藤橋で開催！

9月9日(土)、藤橋城・西美濃プラネタリウムと藤橋歴史民俗資料館で、第6回西美濃生涯学習連携講座が開催されました。

↑ プラネタリウム見学

↓ ササマキ(ちまき)作り

この講座は、西濃教育事務所が主催する西濃一帯を対象とした生涯学習講座で、年間10回の講座があり、西濃の各町が当番で担当し、企画運営をします。今回は西濃全域から126名の受講者が参加されました。

『「星」と「山の民俗文化」に親しむ』をテーマに、プラネタリウムの見学と藤橋地区に伝わるササマキ（ちまき）作りの体験を行いました。

坂内公民館『魚とり教室』開催！

9月10日（日）、子ども体験活動「魚とり教室」を実施しました。当日は保育園児からおとなまで合計27名の参加がありました。

川の文化の継承をねらいとして今回の「魚とり教室」を計画しました。当日は網ですくうこと、ヤスで突くこと、また投網で獲ることなど、いろいろな漁法でマスやアマゴを捕まえました。

まだ2歳の園児が何度でも川の中に入っていき、小学生のお兄さんたちが獲った魚をつかませてもらって嬉しそうに笑っている姿がとても印象的でした。獲った魚はその場で塩焼きにして食べましたが、ここでも子どもたちは大満足の様子でした。

国体出場、おめでとうございます！

9月30日から10月10日まで兵庫県で行われる第61回国民体育大会に揖斐川町から5名の方が出場されました。

9月28日に健康広場で行われた激励会に、陸上400mハードル出場の高木優子さんと空手道競技に出場の寺澤慶子さんが参加され、教育長から激励を受けられました。

高木優子さん（陸上400mハードル）
寺澤慶子さん（空手道競技）
新川敬子さん（セーリング競技）
小寺里歌子さん（ソフトテニス競技）
細野光史さん（ボクシング競技監督）

西美濃天文台　星を見る会

■**日時**　11月18日（土）　19時～20時

■**場所**　西美濃天文台（藤橋城・西美濃プラネタリウム）横

■**定員**　40名（要電話予約　TEL52-2611）

■**参加費**　高校生以上　300円　小・中学生　200円（安全管理上、小学生未満のお子さんはご遠慮ください）

■**内容**　観測室ドームの60cm反射望遠鏡・20cm屈折望遠鏡・ベランダの簡天儀・対空双眼鏡ほかの望遠鏡で天体を観察します。（天王星・海王星・アンドロメダ銀河・重星・惑星状星雲などの予定）

※雨天時、中止します（降水確率が高い場合も中止）。ただし実施判断の後、曇天の時は研修室での天文教室「太陽系の惑星」に内容を変更します。

健康・栄養相談、体力測定のご案内

健康や運動についての疑問や相談を専門家により個人アドバイスします。お気軽にお越しください。

■日時　11月15日(水)　14時～16時
■場所　健康広場トレーニングルーム
■費用　無料
■内容　保健師による健康相談、栄養士による栄養相談、運動指導員による体力測定

公民館活動

☆北方公民館
《ソフトバレーボール大会》
◆日時　11月26日(日)　8時30分～
◆場所　北方小学校体育館

☆大和公民館
《ゲートボール大会》
◆日時　11月5日(日)　8時30分～
◆場所　健康広場ビックランド
《ミニ集会》
◆日時　11月2・27日　19時30分～
◆場所　各地区公民館

☆清水公民館
《青少年育成区民会議》
◆日時　11月11日(土)　18時～
◆場所　清水公民館
《ソフトバレー大会》
◆日時　11月19日(日)　8時30分～
◆場所　清水小学校体育館

☆昼永公民館
《文化教室》
◆日時　11月3日(金)　9時～
◆場所　昼永公民館
《グランドゴルフ大会》
◆日時　11月19日(日)　9時～
◆場所　養基小学校運動場
《養基小学校体育館・昼永公民館大掃除》
◆日時　11月26日(日)　8時30分～
◆場所　養基小学校体育館　昼永公民館

☆小島公民館
《おじまで遊ぼう》
◆日時　10月29日(日)　9時～
◆場所　朝鳥公園
《にこにこ学級『土いじりをしよう』》
◆日時　11月21日(火)　10時～
◆場所　小島公民館
《みんなの広場》
◆日時　11月4・18・25日(土)　9時～11時30分

☆谷汲公民館
《谷汲公民館まつり》
◆日時　11月25・26日　9時～
◆場所　谷汲文化会館　谷汲サンサンホール

☆春日公民館
《ソフトバレーボール大会》
◆日時　11月5日(日)　8時30分～
◆場所　春日小学校体育館

☆久瀬全地区公民館
《文化祭》
◆日時　11月3日(金)　9時～
　　　　4日(土)　13時～
◆場所　久瀬中学校体育館

☆藤橋公民館
《藤橋文化祭》
◆日時　10月29日(日)　9時30分～
◆場所　藤橋小中学校体育館ほか

☆坂内公民館
《坂内文化祭》
◆日時　11月3日(金)　8時30分～
◆場所　坂内小中学校体育館ほか

中央公民館プチギャラリー

○徳山小学校の最期の姿
　10月17日～10月31日
○菊花展
　11月1日～11月6日
○いびがわマラソン展示
　11月8日～11月15日
○ＪＡ展示
　11月17日～11月19日
○老人クラブ第2回文化祭
　11月22日～11月26日

燦サンギャラリー

○山林のくらしミニ民俗工芸品展(坂内)
　11月1日～11月17日
○谷汲公民館まつり
　11月25日～11月26日

伝統芸能黒田神楽『傾城阿波の鳴門』上演！

■日時　11月25日(土)　13時30分～
■場所　揖斐川町中央公民館大ホール
皆さん是非お越しください。
※入場無料

11月は、全国青少年健全育成強調月間です。

平成19年　揖斐川町成人式 実行委員募集のお知らせ

平成19年1月7日(日)午後1時30分より、成人式を揖斐川町中央公民館で開催します。

今回対象となるのは、昭和61年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた皆さんです。

現在、新成人による実行委員会を組織し、企画・準備を行っています。また実行委員をしていただける新成人の方も引き続き募集します。

成人式実行委員会への申込・お問合せは、揖斐川町社会教育課（TEL22－1120）まで。

成人式実行委員会の様子

学校だより

伝統「谷汲踊」を受け継ぐ
～谷汲小学校～

約800年前、源平合戦「壇ノ浦の戦い」の勝利を祝った武者踊りから始まったと伝えられる「谷汲踊」は、昭和27年、谷汲踊保存会の発足により、現在の形として復活し、県の重要無形文化財に指定されました。

本校では、15年ほど前から「谷汲踊」を学んできました。今は、6年生の総合的な学習の時間の中で、「地域の歴史学習『谷汲踊の伝承』」をテーマに、谷汲の歴史について課題を設定して調査活動をしたり、谷汲踊の由来を学んだり、踊り方を覚えたりしています。そして、練習の成果を「運動会」や「谷汲もみじまつり」の場で披露しています。

児童は、地域の保存会の方たちのご指導を受けて、練習に励みます。子ども用の「シナイ」と「太鼓」を合わせると、その重さは10kgほどになります。時には、鳳凰の羽をかたどった「シナイ」を思うように扱えなかったり、太鼓や鉦の音が合わなかったり、暑さに負けて弱音を吐きそうになったりしながらも、保存会で活躍されている山岸武敏さんの丁寧で熱意あふれる指導によって、汗を流しながら真剣に練習します。伝統の重さを体で感じる瞬間です。

このようにして、歴史ある「伝統芸能」を地域の若者が伝えていく活動は、伝統を守ろうとする心や、自己を表現する楽しさ、豊かで貴重な伝統をもつ郷土を大切にする喜びを味わうことにつながる、非常に価値ある学習です。

本校は、平成19年度から長瀬小学校との統合により、新しい地で新しい谷汲小学校として生まれ変わります。しかし、これまで培ってきた郷土を愛し誇りに思う気持ちは、いつまでも児童の心に残ることと確信しています。

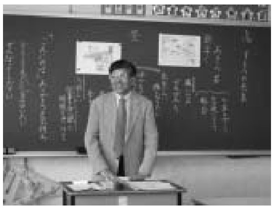
学校・家庭・地域社会との連携を図った豊かな心の教育
～養基小学校～

本校では、児童に豊かな人間性や社会性を育てるために、道徳の授業の工夫改善と体験活動の充実に取り組んでいます。特に、地域の方をゲストティーチャーとして参加していただく授業づくりやボランティア活動に力を入れています。

一・ゲストティーチャーを招いた道徳の授業

4年生では、毎日交通指導員としてお世話いただいている地域の方にゲストティーチャーとして授業に参加していただきました。

『すもうの先生』という資料に基づいて、毎日の生活が多くの人々に支えられていることに気づき、尊敬し感謝しようとする態度を育てることをねらいとしたものでした。授業の終末で登場していただき、ボランティアを始められた理由や願いについてお話を聞きました。お話を聞いた後の児童のノートには、「毎日お世話になる人がいます。安全な登校のために来てくれます。花をくださり、楽しいお話をしてくださいます。いつも私たちのことを見てくださって本当に感謝しています。」と書かれていました。改めて、ゲストティーチャーから直接お話を聞くことが、授業に深みや厚みを増し、よりよい生き方にあこがれをもたせ、豊かな人間性を育むことができると思いました。



二・校内ボランティア活動 （ちょボラタイム）

毎月1回水曜日の昼休み、美化・JRC委員会の呼びかけで15分というちょっと短い時間ですが、ボランティアの時間を設けています。児童は、『ちょボラタイム』とネーミングしています。回を重ねるごとに参加者が増えています。委員会が企画した校庭の草取りや廊下磨きの活動などに進んで参加し、自分たちで学校をきれいにできた喜びを実感しています。

教師もがんばっている児童の姿を認め、励まし、広め、学校の一員としての自覚が育まれるよう援助しています。

三・地域ぐるみのボランティア活動 （リサイクル資源回収活動）

PTAでは、年間2回、校区に呼びかけて、リサイクル資源を回収する活動を行っています。5・6年の児童も運動場に集合し、保護者や地域の方々と共に活動し、新聞紙やチラシを袋詰めする作業を手伝います。大変な作業ですが、作業を通して、地域のために働く自分を自覚したり、責任をもってやりきった後の充実感を体感したりして、働くことの意義を感じる場になっています。

本校では、毎年10月に学校・家庭・地域の三者連携推進会議を開いています。本年度も、道徳の授業の参観や親子活動、懇談の場を設け、当日や日頃の児童の交流を行います。『心豊かなやぎっ子』を目指し、三者連携による次年度の活動の方向付けをする場として大切にしたいと考えています。

いびがわマラソン情報！

11月12日(日)いよいよ号砲！

スタート会場◆揖斐川町中央公民館　　開会式の時間◆午前９時30分～
フルスタート◆午前10時30分～　　ハーフスタート◆午前11時～

私たちの町の一大イベント「2006いびがわマラソン」が、スペシャルゲストに、千葉真子さん、ゲストにおなじみの高石ともやさん、山田敬蔵さん、柳川春己さんを迎え開催されます。

いびがわマラソンは、今年で19回目を迎え、美しい紅葉や清流を楽しみながらさわやかな汗を流すことのできる大会として、市民ランナーにもしっかり定着してきました。

また「日本のボストンマラソン」と評されるほど、沿道の温かい応援は素晴らしいと、全国のランナーに伝わり、心と心のふれあいを楽しみにやってくるランナーも多いそうです。

さあ、皆さん、ランナーと一緒にいびがわマラソンを楽しみましょう！

誰もが楽しめる大会「いびがわマラソン」

入場無料

千葉真子さん セミナー＆サイン会

前日11月11日（土）
中央公民館：午後３時～
千葉ちゃんの愛称で大人気！
当日は、ハーフマラソンに出場し大会を盛り上げていただきます！

いびがわ ウォーキング

ただ今、中央公民館と健康広場で受付中！
参加賞◆Ｔシャツとジャガイモ
参加費◆1,000円
スタート◆11時～
※当日受付あり

気軽に楽しく！

楽しいラジオ♪

岐阜FM 80.0 MHz生放送

朝から岐阜ＦＭはマラソン一色
応援メッセージや応援曲…
あなたの声が、番組を作り上げます。ラジオを聞きながら沿道で応援してみませんか？

旨い＋安い 物産店がいっぱい

鮎の塩焼き、ソーセージ
うどん、豚汁、芽室町名物
いび茶、串かつ、おでん
美味しいアレコレに
お土産もいろいろ
楽しめます。

宅配サービスあります

日本一の応援団

ランナー6000人を応援しちゃおう

全国から集まるランナーにいびがわを楽しんでいただきましょう。ランナーにとってあなたの応援が大きな力に！
コースへ出かけて楽しもう。

ラジオを片手に沿道へ

皆さんにお願いです♪
沿道で応援される際、今年はぜひラジオをお持ちください。
ラジオから、大会の様子やランナーの状況が伝わってきます。
また、ランナーも走りながらラジオを聞いて、頑張れます！

図書館へ行こう！

新刊図書案内

揖斐川図書館

一般書

子育てハッピーアドバイス3
明橋大二　一万年堂出版

ひとかげ
よしもとばなな　幻冬舎

ザ・リコール
志摩　峻　ダイヤモンド社

親の入院・介護に直面したら読む本
長岡美代　実務教育出版

絵本で楽しむ孫育て〜おじいちゃんの出番
草谷桂子　大月書店

ブタのふところ
小泉吉宏　メディアファクトリー

ちいさな子のいる場所
〜私の家のシュタイナー教育〜　イザラ書房

三国志　第四・五巻
宮城谷昌光　文芸春秋社

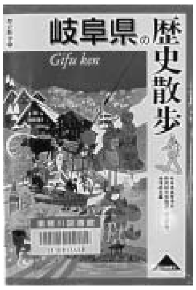
知識ゼロからの神道入門　幻冬舎

合併市町村あのまちこのまち　２００６
日本広報協会

車評50　私たちが選んだクルマ50台
三樹書房

芋たこなんきん(上)　ＮＨＫ連続テレビ小説

岐阜県の歴史散歩　山川出版
この本を片手に県内を散策してみよう
身近な所で奥深い歴史が味わえます



児童書

赤の妖精（フェアリー）ルビー
デイジー・メドウズ　ゴマブックス

Ｑ＆Ａ季節の食育
服部津貴子　岩崎書店

宇宙飛行士大図鑑
ＰＨＰ研究所

ねずみくんとシーソー
上野紀子　ポプラ社

谷汲図書館

中原の虹　第一巻　浅田次郎　講談社

天下布武　上・下　安部龍太郎　角川書店

恋いちもんめ　宇江佐真理　幻冬舎

四度めの氷河期　荻原　浩　新潮社

かんたんせんせいとペンギン　斉藤　洋　講談社

やきいもの日　村上康成　徳間書店

春日公民館図書室から

春日公民館は、春日振興事務所から奥へ２キロ程入った小宮神地区にあります。地域の人たちのコミュニケーションの場所として利用されています。

この建物の一部屋に図書室があり、小説を中心とした約２千冊の本が並んでいます。書棚を整理し見出しをつけ、さらに揖斐川図書館より新刊を移動して利用しやすいよう工夫をしました。

絵本や児童書も揃っていますのでぜひご利用ください。

春日中学校で本の貸出

春日中学校の生徒たちが、放課後を利用して揖斐川図書館からの移動文庫で本を借りました。今度は、２月頃実施します。

読書週間

10月27日〜11月9日

読書の秋にちなみ、図書展示会を開催します。昔懐かしい昔話や珍しい世界の昔話の本を集め展示、貸出します。

テーマ　「むかし話を楽しもう」
と　き　10月25日(水)〜11月９日(木)
ところ　揖斐川図書館　一階ロビー

休館日のお知らせ

11月６日(月)
11月13日(月)
11月20日(月)
11月27日(月)

揖斐川図書館臨時休館日

11月10日(金)午後１時〜
11月11日(土)
11月12日(日)いびがわマラソン開催
11月27日(月)〜12月１日(金)
電気工事のため臨時休館します。

この週が図書返却日に当たる方は、一週間延長となります。

11月４日(土)午後２時から
大型絵本
「からすのパンやさん」
紙芝居
「それでもたまごはわれません」

博物館・歴史資料館だより

揖斐川歴史民俗資料館　収蔵展

今回は、資料館で収蔵しているわが町の画家・書家などによる収蔵作品展を開催します。

展示期間　11月7日(火)～12月17日(日)

主な展示作品

- 案山子　野原桜州　画
- おみなえし　野原桜州　画
- 秋草　野原桜州　画
- 鹿の図　野原桜州　画
- 秋と紅葉　高間新治　写真
- 朱い竹　高間新治　写真
- 万葉歌　窪田華堂　書
- 短夜　佐々木尚文　画

鹿の図　野原桜州

おみなえし　野原桜州

短夜　佐々木尚文

万葉歌　窪田華堂

秋と紅葉　高間新治

「徳山ほっそれ」(踊り)を町無形文化財に指定

揖斐川町教育委員会で、「徳山ほっそれ（小西順二郎保存会長）」を町無形文化財(民俗芸能)に指定しました。

「徳山ほっそれ」は、明治時代に北陸から旧徳山村に伝わった踊りで、楽器伴奏がなく唄とゆっくりとした手踊りのみの素朴な踊りです。

昭和9年から「徳山ほっそれ」と呼ばれるようになり、お盆や祭りで踊られてきて、現在も毎年上南方表山地区の公園で盆踊り大会を開いて踊り継がれています。

徳山ダム湖底コンサートでの「徳山ほっそれ」

「あほろくの川だいこ」をみんなで見ましょう

春日森の文化博物館で恒例になりました「森からのおくりもの」を開催します。

今回は岩瀬よしのりさんと鬼剣舞(おにけんばい)による「あほろくの川だいこ」の劇を観賞していただきます。

このお話は、揖斐川の「ろくの渡し」(現在の瑞穂市)に伝わる悲しくて優しいお話です。

■**日　時**　12月3日(日)13時～15時
■**場　所**　春日小学校体育館
■**入場料**　無料

詳細は春日森の文化博物館(TEL58-3111)まで。

窓口だより

平成18年 9 月届出分

婚姻　～幾久しくお幸せに～

夫		妻	
窪田　匡市	（和田）	古田　ゆか	（岐阜市）
高橋　　亘	（大和台）	仲井　美奈子	（北方１区）

出生　～お誕生おめでとう～

地　区	お父さん	お母さん	赤ちゃん
北方３区	栗田　陽介	美加	遥斗（はると）
北方３区	河瀬　幹嗣	千鶴	由依（ゆい）
北方７区	今西　秀樹	美紀子	結衣（ゆい）
南方	松岡　弘樹	千夏	太紀（たいき）
上新町	岩間　真也	直子	夏蓮（かれん）
新栄町	子安　永二	佑子	汰一（たいち）
野中	河合　章弘	理歌	沙弥（さや）
二ノ宮	林　　貴義	裕子	佑樹（ゆうき）
岡	渡邉　哲宣	邦恵	有理沙（ありさ）
和田	浅利　憲秋	美冬	樹（いつき）
和田	坂本　　修	裕子	来渡（らいと）
谷汲徳積	鳥澤　　忍	友紀	仁（じん）
谷汲長瀬	山本　英和	博子	真未（まみ）
谷汲長瀬	山本　英和	博子	真平（しんぺい）
谷汲長瀬	岡本　　務	千加子	菜乃（なの）

死亡　～おくやみ申し上げます～

地　区	氏　名	年　齢
北方３区	折戸　　薫	87
間田瀬	今村　みつゑ	93
房島５区	小林　正見	81
房島６区	小椋　つるよ	83
北新町	山本　脊二	86
下新町	出口　　傳	85
下新町	出村　とりゑ	85
七間町	河村　みつゑ	89
七間町	牧村　　霞	76
清水	田村　　進	57
小柳	樋口　はなゑ	80
島	福田　ヒデ	92
東瀬古	野原　靖史	27
浜里団地	大西　正爾	93
野中	細野　義郎	74
野中	淺井　德賢	99
大門	窪田　久美子	52
上野	衣斐　　隆	74
上野	小岩　千代子	76
新宮	石橋　静雄	69
二ノ宮	小寺　せむ	100
岡	窪田　　實	75
谷汲徳積	髙橋　弘司	75
谷汲岐礼	竹中　　勲	84
谷汲長瀬	西田　アヤ	84
小津	安藤　銀八	74
三倉	山本　和勇	79

人口（対前月比）		男	女	世帯数（対前月比）
合計	25,993（－56）	12,451	13,542	8,117（－10）
揖斐川地区	18,544（－31）	8,942	9,602	5,531（－５）
谷汲地区	3,669（－５）	1,747	1,922	1,094（±０）
春日地区	1,519（－４）	710	809	581（－１）
久瀬地区	1,368（－６）	635	733	470（±０）
藤橋地区	347（－７）	173	174	184（－３）
坂内地区	546（－３）	244	302	257（－１）

〈平成18年10月１日現在〉

広報掲載希望の方は届出の際、窓口にて「広報掲載申込書」をお出しください。

あたたかい善意

揖斐川尚和園へ

林　良夫さん（北方）　野菜

瀬川信夫さん（小島）　野菜

９月19日（火）、小津の五十川はぎ子さんより、五十川さんのカラオケ教室のチャリティーカラオケまつりで集まった募金11万円を寄付していただきました。ありがとうございました。

10月３日（火）、松田敏典さんより、「松田敏典ファンのつどい」で集められた募金を寄付していただきました。ありがとうございました。

子育て支援センターお知らせ

これからは、草や木々も紅や黄色に変わり、一段と秋の深まりが感じられるようになります。空の青や雲、虫の鳴き声、落ち葉など見つけたり触ったりと子どもと一緒に秋を実感しましょう。

【揖斐川子育て支援センター】
上南方193　TEL23-1136

■利用対象　揖斐川町在住の未就園児（祖父母可）
■休館日　祝祭日、土・日曜日
■開所時間　午前9時〜午後4時

11月　センタールーム活動（10：00〜11：30）

月　相談日	火　行事	水　交流日	木　お教室	金　お教室
		1 さくらんぼ 0歳児交流	2 前期お教室交流日 ミルキー＆モカ	3 文化の日
6 ☆ MILKの日	7 ♪ 童謡の会 とんがりぼうしの皆さん	8 いちご 1歳児交流	9 ココアぐみ 3回目	10 たまごぐみ 3回目
13 ☆ MILKの日	14 ♪ 音楽リズム 雨森・岡部先生	15 りんご 2・3歳児交流	16 ミルクティぐみ 4回目	17 ひよこぐみ 3回目
20 ☆ MILKの日 ♪発育測定	21 ♪企画中 子育て支援センターでお知らせ	22 花モモ ♪紙芝居の会 鷲見先生	23 勤労感謝の日	24 たまごぐみ 4回目
27 ☆ MILKの日	28 ♪ 誕生会・お話ルーム・食会	29 ♪ サークル（製作） 子育て支援センターでお知らせ	30 ココアぐみ 4回目	

・相談日の☆印は、担当者がすぐに対応させていただきます。
・♪印のある活動は要予約（11月の行事予約は10月下旬開始）
予約される方は、直接支援センターへ申し込みにきてください。
・センタールーム活動に参加されない場合でも自由に遊ぶことができます。

【かすが保育園子育て支援センター】
春日小宮神1071　TEL57-2319

毎週月曜日（園庭開放日）　9：30〜12：00
毎週木曜日（コアラちゃんの日）　9：30〜11：30

2日（木）	料理教室（保健センター）
6日（月）	園庭開放日
9日（木）	絵本の読み聞かせ（人形劇）
13日（月）	園庭開放日
16日（木）	親子体操
20日（月）	園庭開放日
23日（木）	勤労感謝の日（休み）
27日（月）	園庭開放日
30日（木）	葉もち作り（お年寄りと一緒に）

女性の人権ホットライン開設

夫・パートナーからの暴力や職場などにおけるセクシャル・ハラスメント、ストーカー行為など、女性をめぐる人権相談に県内の女性人権擁護委員が電話で応じます。

相談は無料で秘密は厳守しますので、どなたでもお気軽にご利用ください。

■相談日　11月13日(月)〜19日(日)
8時30分〜19時30分
ただし、土曜・日曜は10時〜17時

■相談番号　TEL0570-070-810
（女性の人権ホットライン）

【お問い合せ先】　岐阜地方法務局人権擁護課・岐阜県人権擁護委員連合会事務局　TEL058-245-3181

就学時健康診断のお知らせ

来年度、小学1年生になる児童をお持ちの保護者の方へ

平成19年4月に小学校に入学予定のお子さんを対象に、就学時健康診断を実施します。

それぞれお住まいの校区の各小学校で、次の日程で健診をお受けください。

地区	学校名	健診日	受付時間
揖斐川	揖斐小学校（TEL22－1270）	11月8日（水）	13：00〜
	大和小学校（TEL22－1271）	11月7日（火）	13：15〜
	北方小学校（TEL22－1272）	11月9日（木）	13：50〜
	清水小学校（TEL22－1274）	11月9日（木）	13：30〜
	小島小学校（TEL22－1273）	11月9日（木）	13：40〜
	養基小学校（TEL45－3105）	11月1日（水）	13：00〜
谷汲	谷汲小学校（TEL56－3005）	11月14日（火）	13：40〜
	長瀬小学校（TEL56－3006）	11月8日（水）	9：45〜
春日	春日小学校（TEL57－2120）	11月15日（水）	14：30〜
久瀬	久瀬小学校（TEL54－2055）	11月9日（木）	13：40〜
藤橋	藤橋小学校（TEL52－2012）	11月21日（火）	14：00〜
坂内	坂内小学校（TEL53－2109）	11月16日（木）	10：00〜

保護者あてに案内をさせていただきますが、ご不明な点は、入学先の小学校もしくは揖斐川町教育委員会までお問い合せください。

【お問い合せ先】　揖斐川町教育委員会
TEL56-3200

「ゆる体操講演会」のお知らせ

「ゆる体操」って何？

体操というと「私は膝が痛いから…」「腰が痛くて立っているのがつらいから…」などという言葉をよく聞きますが、このゆる体操は、年齢や体力に関係なく取り組め、いつでもどこでも、寝ても立っても座ってもできる体操です。どなたでもご参加いただけます。是非この機会に体がト〜ロトロになるゆる体操を体験してみませんか。

■日　時　11月22日(水)
午後1時30分〜3時
（受付　午後1時より）

■場　所　揖斐川健康広場　アリーナ

■講　師　下瀬仁史氏（運動科学総合研究所専門指導員）、山口貴之氏（三重県庁職員　日本ゆる協会公認教師）

■内　容　ゆる体操の体験

■持ち物　上履き・バスタオル（体育館に寝て体操をしますので、下にひくもの）、タオル・水分（お茶など）

■その他　参加ご希望の方は、地域包括支援センターまでお申し込みください。（お電話で結構です）

【お問い合せ・申し込み先】
揖斐川町地域包括支援センター
TEL23-1341

合併処理浄化槽設置補助金について

揖斐川地区内の「特定環境保全公共下水道事業」または「農業集落排水事業」で整備中の区域内で、新築などの事由により供用開始前にやむを得ず合併処理浄化槽を設置する場合は、従来設置に対しての補助制度がありませんでしたが、このたび新たに補助制度が認められました。

補助金額

設置人槽区分	補助基準額
5人槽	375,000円
6～7人槽	438,000円
8～10人槽	555,000円
11～20人槽	1,044,000円
21～30人槽	1,752,000円
31～50人槽	2,340,000円

これまで、右の理由に該当する方で、全額自己負担で合併処理浄化槽を設置された方には役場より11月末までにご連絡します。連絡がない場合は、役場窓口までご確認ください。

【お問い合せ先】 役場　下水道課
TEL22-2111

犯罪被害者相談室をご存じですか?

不幸にして犯罪の被害に遭い、日々の不安から著しいストレスを抱えている人、心の痛手に悩んでいる人は近年増加傾向にあります。

岐阜県警察では「心の病を癒し、一歩踏み出す手助け」を行っています。

困っていること、不安なこと、どんな些細なことでも構いません。お気軽にご相談ください。

☎0120-870(はなそう)-783(なやみ)

※揖斐警察署内においても支援活動を行っています。

【お問い合せ先】 揖斐警察署　警務課
TEL0585-23-0110(内線211)

☆犯罪被害者給付金制度の案内、その他手続きについて分からないこともご相談ください。

「犯罪被害者等への支援」などをテーマとした被害者支援標語を募集しています!

■募集期間 12月1日(金)まで

■送付先 〒500-8384 岐阜市薮田南5丁目14番12号「ぎふ犯罪被害者支援センター 事務局」宛または揖斐警察署 警務課

詳しくは、警察署、交番、駐在所に設置されているチラシをご覧ください。

「農地・水・環境保全向上対策」が始まります

農地・水・環境保全向上対策は、農業生産基盤の保全と質的向上のため、地域ぐるみでの効果の高い活動と先進的な営農活動を総合的に支援する対策です。実施期間は平成19年から23年までの5年間です。

この対策は農業者だけでなく地域住民などが参画する組織を設置し、町との協定により農村地域の資源を共同で保全するための活動に支援を行います。

《支援を受けるための7つのステップ》

①対象地域をまとめる
②参加者を募る
③規約を作る
④活動計画を作る
⑤町と協定を結ぶ
⑥助成金が交付される
⑦活動が始まる

【お問い合せ先】 役場　農林振興課
TEL22-2111(内線190・191)
揖斐農林事務所　農地整備課計画調整担当　TEL23-1111(内線411)

てくてくろーどウォーキング大会開催

■日　時 11月26日(日)
9時～15時(受付9時～11時)

■コース のんびり田園歴史ろーど
大野町民武道館→大野町役場(柿牡蠣祭り)→八幡神社→牧村家住宅→順明寺→西照寺→運動公園(ホタル水路)→野古墳群→大野町民武道館
約6km(約2時間)

■集合場所 大野町民武道館

■参加方法 参加費無料　予約不要

■その他 大野町「柿牡蠣祭り」への立ち寄りもできます。都合によりコースを変更することがあります。

【お問い合せ先】 揖斐農林事務所
TEL23-1111(内線411・412)

ウォーキング開催

ウォーキングイベント「秋の城台山公園と揖斐川の町並みウォーキング」が開催されます。揖斐の歴史に触れながら紅葉、町並みが楽しめます。

■日　時 11月5日(日)　小雨決行

■受付時間 午前9時～11時

■終了時間 午後3時まで

■参 加 費 無料

◎当日参加者においしい特典あり

■受付場所 揖斐川町中央公民館

【お問い合せ先】 役場　商工観光課
TEL22-2111

岐阜県菊花連盟展揖斐川大会開催

県内菊愛好家が丹精込めて栽培した成果を一堂に、その優雅を競い合い展示されます。咲き誇る花々の美しさは見る人を癒し、楽しませてくれます。

■期　間 11月4日　14時30分～17時
11月5・6日　9時～17時

■場　所 揖斐川町中央公民館

■入場料 無料

【お問い合せ先】 揖斐川大会実行委員会事務局　林　茂　または役場　商工観光課　TEL22-2111

平成18年度　自衛隊生徒募集

制度概要	募集予定人員	資格	受付・試験期日	処遇・その他
中学校卒業者などを対象に採用し、優れた若い人たちを自衛隊の専門技術者として養成するため、自衛官として給与などを支給されながら高等学校教育を受けられる制度です。	陸：約250名 海：約 50名 空：約 50名	中卒(見込含む) 17歳未満の男子	受付：18年11月１日 〜19年１月９日 １次：19年１月13日 ２次：19年１月26日 〜19年１月29日	修業年限４年 修業時 ３等陸・海・空曹

平成18年度　２等陸・海・空士募集

募集種目		受付期間	試験期日
２等陸・海・空士	２次募集 ３次募集 ４次募集	18年10月２日〜18年12月１日 18年12月18日〜19年１月26日 19年２月13日〜19年２月23日	18年12月３日 19年１月28日 19年２月26日〜28日の間の１日

※２等陸・海・空士（任期制隊員）は、年間を通じて受け付けております。
※詳しいお問い合せは、大垣市林町５－18　光和ビル２Ｆ「自衛隊岐阜地方協力本部　大垣地域事務所」まで。
TEL　0584－73－1150　　URL　http://www.gifu.plo.jda.go.jp

揖斐高原スキー場圧雪車愛称募集

財団法人いびがわでは揖斐高原スキー場に、今季新しく導入される圧雪車の愛称を募集します。
皆さんのご応募お待ちしています。

■応募方法　官製はがきまたは揖斐高原ホームページに記載されている応募用紙に氏名、住所、電話番号、愛称の必要事項を記載し、郵送または返信してください。

■応募期間　11月30日(木)まで
（郵送の場合は当日消印有効）

■結果発表　12月10日に最優秀賞1名を揖斐高原ホームページで発表します。その他については賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。

■賞　最優秀賞（揖斐高原リフト1日券10枚と特産品詰め合わせ）1名、優秀賞（揖斐高原リフト1日券5枚）2名、揖斐高原スキー場賞（揖斐高原リフトサービス券）50名

【お申し込み・お問い合せ先】
〒501-0804　揖斐川町東横山264-3
財団法人いびがわ　揖斐高原圧雪車愛称募集係　TEL52-2605
ホームページ　http://www.ibikogen.com

谷汲のフォトコンテスト

撮って残そう！　たにぐみの四季

■応募方法　応募点数は1人5枚までで未発表の作品に限ります。
著作権は主催者保有とさせていただきます。応募作品は返却しません。優秀な作品は観光カレンダー、ポスターやパンフレットなどに使用します。なお入賞者のネガは提供していただきます。
※作品に応募テーマ・住所・氏名・電話番号を記入した用紙を貼り郵送。

■応募期間　平成18年10月1日〜
平成19年8月31日

■応募資格　自由

■サイズ　6ッ切りとする（ただし平成18年10月以降に撮影した写真に限ります）

■審査・発表　平成19年9月に審査し、平成19年10月に中日新聞紙上、直接本人通知（入賞以上）

■表彰式　平成19年11月の「谷汲もみじまつり」会場で表彰

■賞　最優秀賞・優秀賞・入選ほか

■送り先・お問い合せ先
〒501-1314　揖斐川町谷汲名礼265-105
揖斐川町商工会谷汲支部
TEL55-2231　FAX55-2040
ホームページhttp://www.tanigumi.or.jp

11月のイベント（11月１日〜30日に町内で行われるおもなイベント）

日	イベント
２〜30日	横蔵寺ライトアップ　16：30〜21：00（横蔵寺）
4･5･6日	岐阜県菊花連盟展揖斐川大会（揖斐川町中央公民館）
４・５日	春日の太鼓踊り（春日美束（寺本））
５日	秋の城台山公園と揖斐川の町並みウォーキング(揖斐川町中央公民館)
11・12日	春日の太鼓踊り（春日美束（種本中瀬））
12日	いびがわマラソン（揖斐川町中央公民館ほか）
12日	谷汲もみじまつり（谷汲山門前駐車場）
19日	横蔵寺もみじまつり（横蔵寺駐車場）
25日	かすがモリモリ村薬草教室（かすがモリモリ村）
26日	青少年育成町民大会（揖斐川町中央公民館）

町税などの納期限などのお知らせ

10月31日(火)　町(県)民税(３期分)
国民健康保険税(６期分)
介護保険料(４期分)

11月30日(木)　国民健康保険税(７期分)

収め忘れのないよう早めに納めましょう。
また口座振替で納付されている方は、納期限前日までに預貯金残額の確認と入金をお願いします。

※町税などの納付は安全で便利な口座振替で

飛騨・美濃紅葉33選の地
「谷汲山華厳寺」・「両界山横蔵寺」

第18回 もみじまつり

移ろいゆく季節に触れ
心をゆっくり解き放つ
もみじ色の里へ

谷汲山華厳寺

谷汲もみじまつり

11月12日(日)

午前9時～午後4時　場所：谷汲山門前駐車場

11月12日　2006いびがわマラソン開催

いびがわマラソン会場と谷汲もみじまつり会場を無料シャトルバスが運行します。

谷汲踊の上演　11:00・13:00・15:00

両界山横蔵寺

横蔵寺もみじまつり

11月19日(日)

午前10時～午後4時　場所：横蔵寺駐車場

大茶会等催し多数

横蔵寺ライトアップ

11月2日(木)～11月30日(木)

午後4時30分～午後9時

両会場において農産物販売・
バザー・もちまき等実施

編集·発行　揖斐川町役場　政策広報課
501-0692 岐阜県揖斐郡揖斐川町三輪133番地
Tel 0585-22-2111　Fax 0585-22-4496

■お問い合せ先
㈳谷汲観光協会　Tel 0585－55－2020
谷汲振興事務所　Tel 0585－55－2111